



学校だより

【教育目標】 学ぶ心 思う心 挑む心

令和7年度 第6号

神林中学校(☎66-5313) 令和7年10月6日

神林中学校 第6回 体育祭

9月19日(金)第7回体育祭を実施しました。前々日の予行も前日の準備作業も雨の合間に予定通り実施でき、当日も、爽やかな風の吹く絶好の体育祭日和になりました。PTA作業で整備されたグランドに両軍4張りずつのテント、その間に迫力ある両軍のパネルとスローガンが入場門を作っていました。

開会式の前、両軍ともテント前で円陣を組み、気合いを入れてからスタートしました。両軍団長の力強く清々しい選手宣誓で体育祭が始まりました。最初に、両軍全員による「よさこい」が披露されました。切れのある動きと息のそろった声で両軍ともギアを一段上げているようでした。その後、生徒が内容を工夫して行った選択種目が行われました。今年の団体種目は男女とも綱引きを行いました。PTA種目にはたくさんの保護者の皆さんに参加いただきました。各学年の学年種目は、参加する側も見ている側も盛り上がる、各学年の思いがこもった競技でした。午後は、「応援合戦」からスタートしました。各軍、リーダーを中心に練習してきたパフォーマンスを全力でやりきりました。最終種目は軍団選抜リレーでした。各軍2チーム6名ずつの選手が自分の限界を越える走りを見せてくれました。

予定通りの日程で、大きな怪我もなく、すべての種目が無事終了しました。対抗形式で行われた体育祭ですが、両軍の生徒全員の力が一つになって、全員が輝き、感動し、笑顔になる素晴らしい体育祭となりました。また、後片付けでも、たくさんの保護者の皆さんにお手伝いをしていただきました。生徒、保護者、地域の皆様、職員の力が一つとなり、素晴らしい1日、素晴らしい思い出を作ることができました。



競技賞 青軍

パネル賞 赤軍

応援賞 赤軍



体育祭の成功を支えた PTAグラウンド整備作業

9月13日(土) PTA環境整備作業をしていただきました。

休日の朝6時半からのスタートにも関わらず、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にお越しいただき、生徒、職員も参加しました。作業の大きな目的は、体育祭へ向けた準備です。生徒の応援席8張、本部2張のテント設営、パネル設置用の単管の組み立て、競技で使用するフィールド、トラックの除草、グラウンド周辺の草刈りです。たくさんの人々の力でこのような大がかりな作業や準備をしていただくことは、体育祭までの1週間、生徒も職員も応援、競技の練習に専念できるためにとても重要です。約1時間の作業で、グラウンドは体育祭の舞台に変身しました。体育祭へ向けた生徒の気持ちが大きく高まり、残りの練習に全力を注ぐことができました。作業に参加していただいた皆様に心より感謝申し上げます。

10月の予定

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1~3日 | 2年生キャリアスタートウィーク |
| 1 水 | フッ化物洗口 |
| 2 木 | 1年生PTA親子レクリエーション |
| 6 月 | 貧血検査 |
| 7 火 | 第2回学校運営協議会 |
| 10 金 | 村上巡検 1年生PTA親子レクリエーション |
| 13 月 | 吹奏楽部オータムコンサート |
| 14~23 日 | 合唱優先期間 |
| 15 水 | フッ化物洗口 職員会議 |
| 16 木 | 全校朝会 |

- | | |
|---------|-----------------|
| 22 水 | 1学年ハロウィンカボチャづくり |
| 24 金 | 合唱発表会 |
| 27~11/4 | 教育相談 |
| 29 水 | フッ化物洗口 |
| 30 木 | 1学年歯科指導 |



2年生 職業講話・職場体験

9月4日（木）5、6時間目を使って2年生へ向けた職業講話を行いました。10月1日から行われるキャリアスタートウィーク（職場体験）へ向けて、働くことの意義ややりがいなどの勤労観を養うために行ったものです。5時間目、6時間目、それぞれ二つの事業所から講師に来ていただき、生徒はどちらかを選択してお話を聞かせていただきました。林業「有限会社 丸実」生花販売「フラワースタジオ Gift」食品製造「Marilla」、スポーツ指導「NPO 法人 希楽々」と多様な職種の方のお話から、職業への思いや働く中での苦労や喜びなどを学ぶことができました。



10月1日（水）から3日間、2年生がキャリアスタートウィーク（職場体験）を実施しました。村上市内に合計25の事業所に御協力いただき、3日間にわたって「働くこと」を体感・実感することができました。各事業所では、時間やルールを守ることの大切さ、あいさつや笑顔の大切さを指導していただきました。また、表には見えない地道な仕事の大切さや仕事への思いやこだわり、お客様への感謝を示すことの難しさ等、学校では学ぶことができない「働くことの楽しさ、難しさ、奥深さ」を学ぶことができました。体験した生徒たちは、少し大人になったように感じました。



ご協力をいただいたのは以下の26の事業所の皆様です。大変ありがとうございました。

村上看護専門学校 様	株式会社 大進建設 様	株式会社 岩船鮮魚センター 様
株式会社 富樫組 様	洋服の青山 村上店 様	郷土ラーメン雪っ子 様
株式会社 大滝自動車工業 様	株式会社 MKT(すし誠) 様	NPO 法人希楽々 様
美容室MEGAMI 村上店 様	美容室MEGAMI 坂町店 様	村上市立中央図書館 様
ケーズデンキ 村上店 様	株式会社ノジマ 村上店 様	
株式会社 原信 村上インター店 様	株式会社 原信 村上西店 様	新潟県立坂町病院 様
特別養護老人ホームさつき園 様	村上地域振興局 地域整備部 様	村上市消防本部 様
みのり保育園 様	向ヶ丘保育園 様	平林小学校 様
		神納小学校 様
		神林中学校

1学年PTA行事

10月2日（木）1学年PTA行事で親子ビーチボールバレー大会を実施しました。生徒8チーム、保護者4チームの合計12チームを4ブロックに分けブロック毎に総当たり戦をしました。

その結果、4ブロックすべてで保護者が1位となり保護者の力を見せつける結果となりました。生徒は、保護者の本気に圧倒されていましたが、この悔しさをバネに、来年こそ雪辱を果たすと誓っていました。



栗島浦中学校との交流学習

毎年行っている栗島浦中学校との交流学習ですが、今年度は都合により9月に1日のみの日程で行いました。9月25日(木)10時過ぎ、栗島浦中学校の生徒14名と先生方4名が神林中に到着しました。



始めに行われた歓迎会では、神林中は校歌合唱を披露しました。合唱の美しく力強い歌声で歓迎の気持ちを表しました。栗島浦中学校の生徒からは「島っ子ソーラン」が披露されました。この踊りは5月の島開きなどで披露されているものです。気迫のこもった踊りやかけ声に神中生徒は大きな拍手を送っていました。



その後、各学年のフロアに移動し自己紹介等の交流の時間をとり、4時間目の授業と一緒に受けました。給食のあと、栗島浦中学校の生徒に感想を聞くと笑顔で「おいしかった」と話していました。



昼休みは、両校の生徒が一緒に歩く姿や体育館でバレーやバスケットをする姿が見られました。5時間目の授業が終わると、もうお別れの時間です。体育館に両校の生徒が集まって、お別れの会をしました。両校代表のあいさつに大きな拍手が送られました。見送る時、ハイタッチや握手をしている姿も見られました。体育館から出た後も、玄関外に見送りに出たり、車を追いかけながら手を振ったりする姿もありました。いつもと違うメンバーと一緒に過ごす中で、緊張の中、刺激を受け、少しあもしれませんが視野が広がり、成長できた。そして、たくさんの思い出ができた交流学習だったのではないでしょうか。栗島浦中学校の生徒の皆さん、先生方、ありがとうございました。また、来年もお越しください。

全国学力学習状況調査結果から

※IRTスコア集計 500を基準点とした 全国平均との比較や 生徒・学校ごとの学力 レベルの評価	国語平 均正答 率(%)	数学平 均正答 率(%)	理科 IRT スコア 集計
村上市立神林中学校	51	40	490
新潟県(公立)	54	46	498
全国(公立)	54.3	48.3	503

4月16、17日に行われた全国学力学習状況調査の結果が届きました。

毎年、小学6年生と中学3年生を対象に行われているもので、学力の定着状況の確認と、それを基にした学習方法の改善を図るために文部科学省が実施しているテストです。神林中学校の結果は、左のようになりました。全体的には全国に及びませんでしたが、解答の状況を分析して、分かる授業と確実な学力の定着を図っていきたいと思います。

改善へ向けての方策

- 国語では、短作文や小論文などをこまめに書かせ添削することや、小テストなどで漢字練習習慣化させる。
- 数学では、問題に触れる量を増やし、問題を解く過程を大切にする必要がある。数学的な知識を覚えるとともに、その知識を使って問題を解く練習を繰り返す。
- 理科では、カード等を使ってゲーム感覚で繰り返しトレーニングを行ったり、思考実験やシミュレーションを行ったりして、知識の定着や知識を使った応用や思考をする学習を行っていく。
- 日々のプランニングタイムでの指導や学習会での個別指導を通して学習意欲を喚起する。
 - ・学習及び望ましい習慣への関心を高め、毎日のプランニングタイム等を通じて支援する。
 - ・長期休業及び定期テスト前及び3年生対象学習会での全職員体制の個別指導を行う。
- 生徒の自己有用感を支える体制の充実
 - ・日々の学校生活や行事等を通じて、より肯定的に関わり合う集団作りを進める。
 - ・行事や日々の授業における生徒の居場所作り、肯定的な係わりを通して生徒の自己有用感を向上させる。

大滝 寛 先生に勤務していただきます。

10月中旬から、体育の非常勤講師として、大滝寛先生に勤務していただきます。

大滝先生は中学校体育の教員として、長年、郡内を中心にご勤務され、関川中学校を最後に退職された方です。その後、村上市未来塾の数学指導等で活躍され、神林中学校でも近年、未来塾で3年生の指導にお越しいただいていました。今回、3年生の体育を中心に御指導いただきます。